

2019年度 指定管理者導入施設評価表

施設名称	岡信孝コレクション 須坂クラシック美術館		所管課(TEL)	文化スポーツ課 (3621)
所在地	須坂市大字須坂371番地6		設置年月	1995年7月竣工
施設設置目的	市民文化の向上に資するため			
施設概要・設備	木造、地上2階（須坂市指定有形文化財元牧新七家）延床面積587.87㎡ 主屋、上店、土蔵、長屋門、事務室			
指定管理者名（選定方式）	一般財団法人 須坂市文化振興事業団（公募しない）			
指定期間	2019年4月1日から2024年3月31日まで（5年間）			
指定管理者の主な業務	(1) 閲覧及び工房の利用の許可並びに許可の取消し及び停止に関する業務 (2) 施設及び備品等の維持管理に関する業務 (3) 観覧料等の徴収、減免及び還付に関する業務 (4) 文化芸術の振興及び普及のために実施する事業に関する業務			
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対前年比（%）
	利用者数	—	6,741人	127.8%
	（特記事項）利用目標は、五次総後期基本計画では、毎年0.5%増を評価指標としている。			
指定管理者の 予算及び決算	項 目	予算額（円）	決算額（円）	
	指定管理料			
	利用料収入			
	支出額合計			
（特記事項）文化会館に同じ				

2 市（担当課）による評価（評価は非常に良い◎、良い○、やや悪い△、悪い×の4段階です。）

協定書及び指定管理者の事業計画書の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価したものです。評価の手段は、実績報告書（毎月）及び事業報告書（年度終了時）の点検並びに立入検査（随時）等によるものです。

項目	指 標	評価	評価に対する説明
管理状況	開館時間、休館日の運用	◎	休館日をアートパーク施設とずらしている
	法令の遵守	◎	定款等により遵守している
	適正な人員配置	○	
	職員の労働環境確保	○	
	職員の研修・教育	○	
	文書・帳簿の管理保存	○	
	報告書等の提出	○	
	口座管理・経理	◎	適正に管理している
	施設の使用許可・条件	◎	適正に管理している
	備品の管理	◎	適正に管理している
	清掃業務	◎	適正に管理している
	環境への配慮	○	
危機管理対策	緊急事態の対応	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	安全への配慮	◎	危機管理マニュアル等に対応している
	個人情報の保護	◎	須崎市個人情報保護条例（平成13年条例第35号）第12条の2の規定を遵守している
	施設設備の保守管理	◎	主管課と密な相談をしている
	重要事項の報告・連絡・届出	◎	主管課と密な相談をしている
	保険の加入	◎	協定書に基づき加入している
	管理物件に対する損害賠償等	○	
運営状況	施設利用状況	○	
	自主事業実施状況	○	
	地域との連携	○	
	その他取組み	◎	減免基準を見直した
	管理に係る収支状況	◎	赤字からの脱却を図っている
	自主事業に係る収支状況	○	
	サービス向上への取組み	○	
	PR等広報活動	◎	SNS等を活用した情報発信をしている
	苦情・要望への対応	◎	アンケート等に対応している

3 利用者による評価

指定管理者が行なった利用者アンケートの結果及び、担当課に寄せられた利用者からの意見・要望等によるものです。

利用者アンケートの結果	実施時期	2019年度
	調査対象	来館者
	調査方法	アンケート用紙記入方式
	調査結果	300人回答
利用者からの意見・要望・苦情等	<p>【きもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここに来るといつも母を思い出します。母のタンスの中には、ここに展示しているような着物がたくさんありました。懐かしいです。【60~70代女】 ・木村不二雄さんのことを初めて知りました。他にも色んな作家さんの作品（着物）を紹介してください。【40~50代女】 ・染めるのは着物を一度作ってからなのか、計算して反物を染めるのか、凄く不思議でした。昔の着物の斬新さに驚きました。【60~70代女】 ・着物が大好きでチラシを見つけて来ました。江戸小紋のことがよくわかりとても良かったです。帰って早く着物が着くなりました。【40~50代女】 ・着物の虫干し5月に来たことはありましたが、11月に来館したのは今回が初めてです。5月と違いひんやりとした環境のなかで、色々な仕立て方の着物を見させてくれてありがとうございます。【40~50代男】 ・型紙が私の地元の伊勢紙が使われていたので親近感を感じました。【40~50代女】 ・初めて着付け体験をしました。素敵な着物がたくさんあり楽しいです。【40~50代女】 ・イベントに参加させていただき娘が大変興味を持ってくれて嬉しかったです。沢山の方が銘仙を着ていらして圧巻でした。着物と帯の組み合わせが勉強になりました。【40~50代女】 ・保存状態もあるだろうが、もっと着物を見たかったです。【40~50代女】 ・染から着物になるまでを見たいと思った。【60~70代女】 ・ゆっくりと見させてもらいました。着物の柄、色など興味深く思いました。【60~70代女】 <p>【建 物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・贅を尽くした明治期の邸宅を自由に見ることができ、とても楽しめました。【20~30代男】 ・細かい職人の技術に驚きました。【60~70代女】 ・素晴らしい建物でした。是非残して行って頂きたいです。【40~50代男】 	

	<ul style="list-style-type: none"> ・古民家って惹かれます。【20~30代男】 ・建物自体に驚きました。抜け道など当時の物が残っていて、何時間でも見ていられそうでした。また来ます。【20~30代男】 ・建物が現地に残って本当に良かった。昔の物を残していくのは大変でしょうが、末永く残し、若い人たちにつなげて行って欲しい。【60~70代男】 ・素晴らしい工夫に満ちた建築に感激しました。【60~70代女】 ・何回も来ましたが、とても建物が良く、着物も素晴らしかったです。【~10代女】 ・建物全体が落ち着いた感じで良かったです。もっと大勢の方に観ていただけたら良いですね。【60~70代女】 ・風が気持ちいいです。天井が高く見上げる度に感動しました。【40~50代男】 ・建物の木材、ガラス窓がいですね。大正・昭和の生活の古美術が好きです。【60~70代女】 ・階段の鯉、出書院の亀、見応えがありました。【60~70代女】 ・これほどの宝が残っていることは須坂の宝ですね。【60~70代女】 <p>【雰囲気】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入口にあって見つけやすく楽しめた。開放的でおすすめしたい。【20~30代男】 ・昔の実家を見たり、若い頃着せてもらった着物の色など見た気がして、とても来て良かったと思いました。実家が旧家だったので良く似た梁とか柱が懐かしかったです。【60~70代女】 ・素敵な美術館でした。【60~70代女・男】 ・すごく良い美術館だと思いました。思っていた時間よりずっと長くいました。楽しかったです。ありがとうございました。【20~30代女】 ・前は夏頃来たのですが、秋の雰囲気も素晴らしく思いました。【20~30代男】 ・静かで広々としていてとても気持ち良かったです。【20~30代女】 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットでイベントを見て訪れました。素晴らしい技術に心が揺さぶられました。【60~70代女】 ・田中家を再訪するために来ましたが、こちらの方が良かったです。知人にも教えます。【60~70代女】 ・ワークショップのうちわ作り、童心に返ったようで楽しかったです。【60~70代女】 ・岡先生の優しい絵に癒され、建物に驚かされ、絵はがきの楽しい体験をさせてもらいました。【60~70代女】 ・ブックカバー作りがとても楽しい。【60~70代女】
--	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・建物ご案内BOOKが借りられて、より理解できた。【60~70代男】 ・古い物を残している須坂市は好きな町です。守って行って欲しいと思います。【60~70代男】 ・企画展の絵が良かった。【80~女】 ・ガラスの器が素敵です。虎の絵が素敵です。【20~30代男】 ・素晴らしかったです。もっと宣伝した方がいいですね。【60~70代女】 ・見たこともない友禅が見られて知見が広がりました。ありがとうございます。【40~50代女】 ・前々から美術館の存在は知っていたので、今回訪れる事ができて良かった。古民家やお着物など見ることが好きなので、結構見入ってしまった。気になる企画展があれば、また来てみたい。【20~30代女】 ・たびたび前を通り過ぎ、今日初めてです。見るもの全て素晴らしかったです。随所に気配りされていて、又来ます。【60~70代女】 ・住みたい。【60~70代男】 <p>【ご意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足が悪いので、階段の手すり等をもう少ししっかりと付けていただけると嬉しい。【80~代女】 ・暑かった。期待していたより着物の展示が少なかった。【40~50代女】 ・抹茶一服（有料）いただけると素敵ですね。【60~70代女】 ・焼物を見たかったです。【80~代男】
--	--

4 指定管理者による自己評価

指定管理者自身による自己評価です。

2019年度の自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・「岡信孝画伯とのつながり」と「着物をテーマとした体験」を特色とし、暮らしの美や文化を伝えることに努めた。 ・展示活動として4事業（昨年度4）、ワークショップ等として12事業（昨年度12）を行いました。 ・入館者数は、6,741人で対前年比127.8%でした。観覧料が534,946円で対前年比98.5%です。
-------------	---

5 市（所管課）による総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理、危機管理は良好 ・季節に応じた展示や企画、和の文化に親しむイベントなどを開催し集客数が昨年度より増加した。 ・集客数の増加に反し、観覧料収入が減少している点が課題。
